

第14回東アジア人文学フォーラム ポストコロナ期における東アジア人文学 —発展と展望—

山 本 聡 美

East Asian Humanities in the Post-Covid-19 Period: Development and Prospects

Satomi YAMAMOTO

開催報告

2022年12月10日・11日の両日、総合人文科学研究センターでは、第14回東アジア人文学フォーラム「ポストコロナ期における東アジア人文学—発展と展望—」を主催した。計画段階では、対面開催に向けて準備に着手していたが、未だCovid-19の影響下にあり、ビザなどの面で参加校（国）ごとの入国基準のばらつきが解消できなかったため、オンラインによる開催となった。

今回のフォーラムには、協定校である漢陽大学・香港理工大学・南開大学・国立台湾大学・清華大学・早稲田大学に加え、ゲスト校として参加した澳門大学を含む7校から、総勢30名が登壇し研究発表と学術交流を行った。

1日目は清華大学の夏堂教授と本学の李成市教授による基調講演⁽¹⁾の後、第1セッション「地域と歴史」、第2セッション「思想と哲学」、第3セッション「新たな世界の探究」を通じ、コロナ禍を契機に萌芽しつつある新たな論点や方法論を提示した。2日目は第4セッション「移動する人、動く物、伝播する情報」、第5セッション「データ科学としての言語・文学」を通じ、人や物の移動の文化的意味、また人文学におけるデータ科学的手法の有効性が議論された。登壇者の専門領域は多岐にわたり、各々の大学が所在する国におけるポストコロナ社会への対応の差異も浮き彫りとなり、時間の制限もある中で十分に議論を尽くすことが難しかったものの、今後の継続的対話の起点を共有することができた。

聴衆を含むオンライン参加人数は1日目が97名、2日目が57名であった。両日合わせた登録者は160名で、今回は各大学を通じて大学院生への告知にも力を入れた結果、うち70名が大学院生であった（本学からは14名）。世界中どこにいても聴講しやすい点はオンライン開催の大きなメリットでもある。また、東アジア人文学における国際的研究展開への大学院生世代の高い意欲を見て取る結果となり、今後の当フォーラム運営においても次世代研究者育成が重要な課題であることが浮き彫りとなった。

なお、1日目にはセッション終了後に、協定校6校による代表者会議が持たれた。まず今回ゲスト校として参加した澳門大学のフォーラム加盟が正式に承認され、各々の大学教授会等での承認を得ることを条件に、今後は全7校にて当フォーラムを運営することとなった⁽²⁾。次に、2023年度の開催校である南開大学より次年度のテーマが提案され、協議の結果“East Asian Humanistic Studies in the Digital Age”（デジタル時代にお

(1) 基調講演のうち李成市「新羅・渤海接境地域の交渉実態をめぐって——歴史地理研究におけるGISの活用」に関しては本誌に論文掲載。

(2) その後、澳門大学側の事情によりフォーラム参加が見送られた経緯があり、2023年11月4日・5日の両日南開大学にて開催された第15回東アジア人文学フォーラムは、澳門大学を除く6校の参加で開催された。

る東アジア人文学)と決定した。その他、今後も開催は2日間の規模で行うこと、フォーラムの持続性を鑑み開催に際しては予算の圧縮や事務的対応の簡素化を心掛けることなどを話し合った。

2日間の学術交流を通じ、東アジアという枠組みにおいて学術的課題を共有することの意義を改めて考える機会となった。一方、各国間の大学を取り巻く政策的、経済的環境の違いを垣間見る場でもあり、東アジアの学術交流における日本の、また早稲田大学の今後の位置づけや役割を検討する上でも有益なフォーラムであると感じた。

付記

1) 各大学からの参加者は以下の通り。

- ・漢陽大學校 Hanyang University
柳成浩 YOO, Sungho : 教授 / Professor
Peter D. Mathews : 教授 / Professor
윤성호 (尹誠浩) YOON, Seongho : 教授 / Professor
이도흠 (李都欽) LEE, Do Heum : 教授 / Professor
- ・香港理工大學 The Hong Kong Polytechnic University
Ping LI : 人文學院院長・教授 / Dean, Chair Professor
William FENG : 副教授 / Associate Professor
Margo TURNBULL : 助理教授 / Research Assistant Professor
Ming LIU : 助理教授 / Assistant Professor
Emmanuele CHERSONI : 助理教授 / Research Assistant Professor
- ・南开大学 Nankai University
冉启斌 RAN, Qibin : 文學院副院長・教授 / Deputy Dean, Professor
赵建成 ZHAO, Jiancheng : 副教授 / Associate Professor
吴若明 WU, Ruoming : 副教授 / Associate Professor
- ・國立臺灣大學 National Taiwan University
朱秋而 JU, Chiou-Er : 文學院副院長・教授 / Associate Dean, Professor
楊雅儒 YANG, Ya Ru 助理教授 / Assistant Professor
盧慧紋 LU, Hui-Wen : 教授 / Professor
洪瑟君 HUNG, Se-Chun : 副教授 / Associate Professor
李賢中 LEE, Hsien-Chung : 文學院副院長・教授 / Deputy Dean, Professor
- ・清华大学 Tsinghua University
倪玉平 NI, Yuping : 人文學院副院長・教授 / Vice Dean, Professor
刘晓峰 LIU, Xiaofeng : 教授 / Professor
吴霞 XIA, Wu : 教授 / Professor
夏莹 XIA, Ying : 教授 / Professor
李飞跃 LI, Feiyue : 副教授 / Vice Professor
- ・澳門大學 University of Macau
王笛 WANG, Di : 教授 / Chair Professor
Andrew MOODY : 教授 / Professor

・早稲田大学 Waseda Universit

高松寿夫 TAKAMATSU, Hisao : 文学学術院長・教授 / Dean, Professor

山本聡美 YAMAMOTO, Satomi : 総合人文科学研究センター所長・教授 / Director, Professor

小野正嗣 ONO, Masatsugu : 総合人文科学研究センター副所長・教授 / Associate Director, Professor

河野貴美子 KONO, Kimiko : 教授 / Professor

李成市 LEE, Sungsi : 教授 / Professor

小二田章 KONITA, Akira : 講師 / Lecturer

葛西周 KASAI, Amane : 講師 / Lecturer

2) 準備及び当日の運営担当は以下の通り。

・文学学術院専任教員

河野貴美子

ライアン スティーブン

松永美穂

山本聡美

小野正嗣

・総合人文科学研究センター助手・助教

長谷川隆一

袁甲幸

早崎綾

入倉友紀

・文学学術院事務所職員

星野央生

長谷川雄一

加藤健一郎

なお、本フォーラム実施に際してはスーパーグローバル大学創成支援事業（国際シンポジウム等開催助成）より助成を受けた。また、準備及び当日の運営について、株式会社早稲田大学アカデミックソリューション（WAS）、株式会社サイマルインターナショナル（同時通訳：日本語・中国語・韓国語）に一部業務委託した。

以上